



# 1村1自然エネルギー プロジェクト

平成 26 年 3 月 24 日



団体名 株式会社岡谷酸素 SUWACO labo  
代表取締役社長  
職氏名 羽場 義人 印

株式会社岡谷酸素 SUWACO labo は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要								
プロジェクトの名称	岡谷酸素太陽光発電所 SUWACO labo								
プロジェクトの主体	株式会社岡谷酸素 SUWACO labo								
プロジェクトの構成 団体名	株式会社岡谷酸素 SUWACO labo、長野県、自然エネルギー信州ネット、諏訪市小川区								
普及する自然エネルギーの種別等	太陽光								
プロジェクトの目的	長野県がプロデュースしたプロジェクトで得られる技術面・事業運営面などの事業ノウハウを、岡谷酸素株式会社が積極的に公開、さらに、自然エネルギー信州ネットがわかりやすく整理・分析して、ビジネスモデルを全県へ普及する。								
地域関係者との協働 の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の屋根貸し事業等について長野県と協働</li> <li>・技術的情報の分析・整理、公開について自然エネルギー信州ネットと協働</li> <li>・諏訪市小川区は事業に協力、岡谷酸素は小川区公会堂に非常用電源装置及びシステム一式の設置・保守等を行う。</li> </ul>								
プロジェクトの部門	①地域づくり ②ソーシャルビジネス ③開発研究 ④その他								
プロジェクトの段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階								
プロジェクトの主な概要	長野県が進める「おひさま BUN・SUN メガソーラープロジェクト」を運営する事業者として、長野県から「諏訪湖流域下水道豊田終末処理場」水処理施設の蓋上を借り受け、約 1 MW の太陽光発電設備を設置し発電事業を行う。								
事務局担当者の 連絡先	<table border="1"> <tr> <td>担当者所属</td> <td>企画室</td> <td>氏名</td> <td>嶋田 克彦</td> </tr> <tr> <td>TEL</td> <td>0263-27-8800</td> <td>email</td> <td>Shimada-k@okayasanso.co.jp</td> </tr> </table>	担当者所属	企画室	氏名	嶋田 克彦	TEL	0263-27-8800	email	Shimada-k@okayasanso.co.jp
担当者所属	企画室	氏名	嶋田 克彦						
TEL	0263-27-8800	email	Shimada-k@okayasanso.co.jp						
備 考									

区 分	内 容																		
プロジェクトの内容	<p><b>〔設備の概要〕</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>豊田終末処理場</th> <th>小川区公会堂</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備容量</td> <td>約 1,013kW (約 1 MW)</td> <td>6.0kW</td> </tr> <tr> <td>想定年間発電量</td> <td>約 1,183,560kWh</td> <td>約 6,307kWh</td> </tr> <tr> <td>貸付面積</td> <td>19,286.5 m<sup>2</sup></td> <td>約 50.0 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>約 3.76 億円</td> <td>約 260 万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>約 3.11 億円 (20 年間)</td> <td>約 200 万円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>〔プロジェクトの特長〕</b></p> <p>①小規模屋根も活用する分散型屋根貸しメガワット発電 →県内に分散している公共と民間の屋根をブドウの房のように束ねて分散型メガワット発電を推進</p> <p>②売電収入の一部を県下全域の自然エネルギー普及活動に還元 →売電収入の一部をおひさまBUN・SUNメガソーラープロジェクト経費（分析・普及等）へ充当</p> <p>③事業ノウハウはわかりやすく整理・分析して全県へ普及 →自然エネルギー信州ネットが技術的情報を分析・整理、事業マニュアルも公開</p> <p>④民間事業者が実施する全国最大規模の太陽光発電公開試験場 →モジュール設置角度変更、各モジュールメーカー発電状況を公開</p> <p>⑤現場見学会でビフォー・アフターもフル公開 →工事着手直後、設置工事途中、設置後の概ね3回現場見学会を開催し、工事手法も公開することにより県内企業の参入や市町村の屋根貸しを促す。</p> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪湖のブランド化を意識した発電所名称</li> <li>・発電所イメージキャラクターを地域の小学生を対象に募集</li> <li>・小川区公会堂へ非常用電源装置設置（20年保守）</li> </ul>		豊田終末処理場	小川区公会堂	設備容量	約 1,013kW (約 1 MW)	6.0kW	想定年間発電量	約 1,183,560kWh	約 6,307kWh	貸付面積	19,286.5 m <sup>2</sup>	約 50.0 m <sup>2</sup>	建設費	約 3.76 億円	約 260 万円	維持管理費	約 3.11 億円 (20 年間)	約 200 万円
	豊田終末処理場	小川区公会堂																	
設備容量	約 1,013kW (約 1 MW)	6.0kW																	
想定年間発電量	約 1,183,560kWh	約 6,307kWh																	
貸付面積	19,286.5 m <sup>2</sup>	約 50.0 m <sup>2</sup>																	
建設費	約 3.76 億円	約 260 万円																	
維持管理費	約 3.11 億円 (20 年間)	約 200 万円																	
プロジェクトを行うコミュニティの区域	諏訪市																		
構成員の役割	—																		
現に活動しているかの有無	あり（平成 25 年 12 月 3 日発電開始）																		
活動の成果等の帰属	長野県全域																		
普及推進体制	—																		

プロジェクトの有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の屋根貸し等ノウハウの公開と分散型メガソーラーモデルの構築</li> <li>・売電収入の一部を県下全域の自然エネルギー普及活動に還元</li> <li>・事業ノウハウをわかりやすく整理・分析して全県へ普及</li> </ul>
継続性及び発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県、自然エネルギー信州ネットとの3者協定締結により、太陽光発電事業の実施等を通じて相互に連携、協働し、県内における自然エネルギーの普及を将来にわたり実施</li> <li>・事業ノウハウ等の公開により、事業効果を全県に普及</li> </ul>
関係法令の手続き状況	
団体設立年月日	平成25年6月21日
ホームページ	<a href="http://www.suwacolabo.co.jp/index.html">http://www.suwacolabo.co.jp/index.html</a>
備考	

添付書類 ①組織の規約、②プロジェクトの概要書（別紙）、③構成員名簿、④プロジェクトの内容の分かる資料（写真等）

注）変更登録申請を行う場合は、変更箇所を下線を引いてください。

